

# 静岡県板 ニュース

発行所 静岡県板金工業組合

〒420-0034 静岡市葵区常磐町2丁目12番4号  
(タウンコート常磐町1F)

TEL. 054-252-2418

FAX. 054-252-2430

発行人 松浦 源

## 令和二年度に 向けての取組み



理事長  
松浦 源

我が国の景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、足下で大幅に下押しされており、厳しい状況にある。先行きについては、感染症の影響による厳しい状況が続くと見込まれる。また、感染症が内外経済をさらに下振れさせるリスクに十分注意する必要がある。金融資本市場の変動等の影響を注視する必要があると分析されている。

このような中、建築板金業界に直接影響する設備投資はおおむね横ばいとなっており住宅建設は弱含んでいると分析されている。

このように我々の業界を取り巻く環境は住宅新築などの受注機会の減少に加え、度重なる資材価格の高騰、実質施工単価の低落傾向及び新型コロナウィルス感染症の蔓延対策等により、経営環境

は依然として厳しい状況にあるが、このような時こそ長年に亘って培われた組合員相互の連携、協調、団結精神を一層強固なものとして、その時々々の経済情勢に対処していく必要がある。

このためには、社会情勢の変化も的確に把握し、新しい技術・技能の研鑽に努め、また、時代変化に対応できる建築板金業の経営マインド等についても今まさに真剣に、かつ幅広く議論し実践すべき時であると組合員相互が認識することも必要である。

近年、組合員の減少度合いが激しくなっていたが、元年度末では、272名となり、総数では増減なしとなっているが、このところ例年、廃業、高齢化等により総じて年間10名以上の方々が、組合を去っているの、引き続き重点課題と認識され、新規組合員の獲得に向け、組合員各位の細部に亘るご配慮を更にお願います。その他、県下空白域の組合員確保策についても強力に推進していくこととする。

また、重点課題の後継者の確保育成については、次世代を担う意欲に満ちた若い組合員の加入促進

に引き続き積極的に取組み、組合青年部の更なる活性化を図っていく他、新型コロナウイルス感染症の影響で開催を令和3年度に延期した全国建築板金業者静岡大会に備えるべく、引き続き全板静岡大会推進会議を中心に大会準備を積極的に推進すると共に全板連の指針等を活動の基本方針とし、次に掲げた活動目標を推進し、組合員企業の発展に努めていく。

### 組合員の団結による組織強化と業界の社会的地位の向上をはじめ、基本的には前年度と同様に、技術・技能に関する各種研修会の開催やWAZAチャレンジ教室、ものづくり体験学習への支援、災害防止の啓発活動や安全パトロールの実施、また、責任施工保証事業の推進や各種保険事業の取次ぎ事務などを行うが、それぞれの事業について

の情報提供・資料提供、事業効果を上げるための様々な見直しや新たな取り組み等も検討している。最後に当組合の財政状況に触れるが、全板静岡大会の開催経費の一部を負担することとなるほか、近年は、他の技能士会同様、高齢化等の進展によって廃業する者が増えて

いることもあり、恒常的な収入不足に陥っているが、事務局として事務的経費の削減、各種経費の見直し等を更に計った結果、今年度は、事業運営に支障をきたさないとと思われるので、ご承知いただきたい。

令和3年の同時期に延期となった。

### 第72回全国建築板金業者静岡大会は令和3年の同時期に延期となった。

#### 県板事務局

本年、5月21日に開催を予定していた第72回全国建築板金業者静岡大会は、新型コロナウイルス感染症の感染リスクの回避と拡散防止の観点から、3月26日(木)午後、全板連において緊急常任理事会を開き、開催を延期することを決定したことを受け、記念誌への広告掲載や準備の段階から当組合の各種要請の際、様々なご支援ご鞭撻をいただいた静岡県、静岡市、関係機関、各協力店・メーカー及び組合各地区、支部等に対して、新型コロナウイルスによる感染症の収束見通しが立たない状況下において全国の皆様を静岡に安全にお迎えするための十分な対策を講ずることが困難なこと、

全国的な規模のイベント開催に係る政府の示す基本方針などに則り今回の開催延期の決断に至ったことを文書にて説明しました。

静岡大会に参加表明をしていた多くの全国組合員、開催を準備してきた本県組合員、協力店・メーカー及び関係機関の皆さんの気持ちを思い量ると苦渋の決断となりましたが、この大会に携わる全ての皆様の安全を第一に考えることが主催者及び実行県組合の責務であると考えました。

第72回静岡大会については、来年、令和3年の同時期(5月19日「前夜祭」、20日「本大会」)に今大会で予定した規模以上の参加をもって盛大に開催する決意であること全国に訴えた。

なお、記念誌広告については、3月25日をもって一時、編綴作業を中断し、改めて12月から修正を加えたいうで、再度、編綴作業に入ることとなりました。

### 技能検定試験の日程決まる

技術検定委員長  
松下 隆 満

令和2年度の技能検定実技試験は7月21日にボ



リテクセンター静岡で実施される予定です。申し込みは既に締め切られていますが、現在のところ県板を通して30名が申込書を取り寄せています。

受検希望者の数は昨年を5名程度上回る結果となりました。

技術検定委員会では、受検者が確定後、実技講習会を、5月30日(土)と5月31日(日)の2日間、ポリテクセンター静岡で開講する予定です。

受検者の皆さんには県板から実技講習会への参加希望の有無について事前にご案内しますのでご承知ください。

なお、技術検定委員会では、9月6日(日)に予定されている学科試験に備えた学科講習会を8月19日(水)及び8月20日(木)の2日間、静岡労働会館において開催する予定です。

これにつきましても参加希望の有無ついて受検者の皆さんに事前にご案内する予定です。  
**以下、事務局からお願い**

受検者に対しては、県から労働保険加入状況の調査が行われます。実技及び学科講習会の申し込み時点で、労災保険あるいは雇用保険のどちらかの保険の適用を受けているか保険番号を記入していただいておりますが、28年度からは講習申込書に受検者が加入するかどうかの保険証書の写し又は、加入証明書の写しを添付していただくこととしましたので、よろしくお願いいたします。



また、受検申請書を職能協に提出した場合は必ず、県板事務局にご連絡いただきたくと再三、再四お願いしていますが、このことを連絡いただけない場合、システム上、

事務局では正確な申請者が把握できず講習会の案内を出せない場合が有りますので、ご承知ください。

今からでも遅くありません。トラブル防止のためにも必ずご連絡ください。

### 技能競技大会の日程案決まる

技術検定委員長 松下隆満

令和2年度の技能競技大会は、9月27日(日)にポリテクセンター静岡で開催する予定です。

課題作品については、Aコースは現在委員会において検討中ですが、チリトリとなる見込みです。Bコースは令和3年2月に行われる全国競技大会の課題作品となる見込みです。



競技大会参加者を対象にした事前講習会は、8

月30日(日)ポリテクセンター静岡で開催する予定です。

入賞者は県知事等から表彰され、またBコース優勝者他1名の計2名は、令和3年2月27日(土)から2月28日(日)に富士宮市で開催される全国大会へ出場することとなります。

技術検定委員会では、支部を通じて参加者を募集しますが、年齢制限は有りませんので、多数の組合員・後継者及び従業員の皆さんが参加し技能を競うことが業界全体のレベルアップに繋がると期待しています。

### 浜松技術専門校及び沼津技術専門校のテクノフェア中止となる。

県板事務局

例年、やや春めいてくる2月下旬に開催を予定されていた浜松技術専門校及び沼津技術専門校のテクノフェアは、西部地区が銅板スジ彫りの材料を準備し、東部地区が例年通りの準備を進めていたにもかかわらず、新型コロナウイルスの感染防止対策によって中止となった旨、両校から通

知があった。

結果として、テクノフェアを開催できたのは11月24日に開催した清水技術専門校のみとなった。

また、県は、初めての試みとして技能士会連合会を通じて実施経費の一部を補助することとしていたが、これについても清水校1校の参加経費が補助対象となったに過ぎず、少し残念な気もした。

### 新規加入者紹介

(令和元年6月1日から)

伊豆支部

高嶋 裕一 氏

(令和元年7月1日から)

静岡支部

中川 直之 氏

榛南支部

名波 強 氏

(令和元年10月1日から)

清水支部

吉田 薫子 氏

(令和2年1月1日から)

榛南支部

田中 智則 氏

### 小・中学生等のものづくり体験学習指導

県板事務局

静岡県職業能力開発協会では、厚生労働省認定の「ものづくりマイスター」派遣事業として、県下各

地区の小・中学校生等の児童生徒に対するものづくり体験学習(魅力講座含む)を実施しています。今年度は、当面、東部、中部、西部地区の3箇所が予定されていますが、今後、県下全域に広がって行くこととなります。



昨年度は実績として体験学習を実施する全箇所が先生方に「ものづくり作業」を説明するための「魅力講座」を加えると、16箇所となっています。

この事業は、各技能士会に所属するものづくりマイスターに対して、依頼されるもので、各技能士会では、マイスターの皆さんにお願いし、限られた人員の中、本業と、この派遣事業を大変な努力と犠牲を払って実施しているのが実情です。

この他にも、県が行う「ものづくりフェスタ」や各技術専門校の「技能

祭」各地区の「ものづくりイベント」への参加等めまぐるしく出展 指導の機会が連続的に展開されていきます。

元より美しい輝きを放つ銅板細工は人気があり、児童・生徒からの要望も多く寄せられているようです。

組合では30年度、中部地区に1名、東部地区に1名の計2名のものづくりマイスターを認定していただき総勢23名となり、体制は充実できたと思っておりますが職能協では、3年ほど前から、ものづくりマイスターの派遣事業が本格化しており、昨年度は、やや件数が減り、中部地区が中心となっていましたが、今年度は予想通り全県規模で事業展開を図っていく計画があるようです。

マイスターの方以外の各支部の皆さんにも補助指導員としてのご参加をお願いする機会が有るかと思っておりますので、その節はご協力のほどよろしくお願ひ申し上げます。

### 新型コロナウイルスの影響

県板事務局

令和2年の2月下旬から猛威を振るい始めた新

型コロナウイルスは、全世界に、蔓延し始めている。

日本でも、岩手県を除く各都道府県において感染拡大を続け、とうとう政府は4月16日に至り、全国に緊急事態宣言を発した。

本県の各関係団体も大きな影響を受け、3月上旬から5月下旬の大きな会議やイベントがことごとく中止または、延期となっている。

板金工業組合においても3月6日の協力店会及び常任理事会、4月17日の技術検定委員会、4月21日の常任理事会及び理事・支部長会議が相次いで中止となり書面による持ち回り開催となった。

むろん5月20日、21日に予定されていた第72回全国建築板金業者静岡大会も一年先への開催延期となるなど、この新型コロナウイルスによる損失はまさしく甚大なものとなった。

この先、総代会の開催とか、実技講習会など、重要な行事が予定通りできるかどうか微妙な時期にあるが、何とか、感染拡大が小規模となって、各種行事が予定通り実行できることを切に望みたい。

この先、総代会の開催とか、実技講習会など、重要な行事が予定通りできるかどうか微妙な時期にあるが、何とか、感染拡大が小規模となって、各種行事が予定通り実行できることを切に望みたい。

平成30年から12回開催した全板静岡大会推進会議の結果

2.3.31

- 第72回全板静岡大会は、3月26日午後の全板連の常任理事会の決定により、会場は静岡ツインメッセとし、令和3年5月19日(水)(前夜祭)及び20日(木)(本大会)に延期されることとなったので、組合員、静岡県、静岡市、協力店、メーカー関係機関に対して通知した。
- 観光パンフレット2,600部は静岡市駿河観光局にて負担。郵送料は県板が負担した。また、全板連の小林事務局長との話の中で、3,500部程度に下方修正する必要があるとしていたが、結果として観光パンフレットの必要数を2,600に修正し送付した。  
県の観光パンフレットは、全員分は用意できないため、入り口にて、希望者に配布する。なお、「ぶちりよご静岡」「ぐるめナイトマップ」及び「おもてなしクーポン」は参加者全員に静岡市するが企画環境局にて用意することとなっていた。大会延期後もこのように対応すると確認済み。
- 参加者への土産  
高知県の土産を見てから判断する。「うちわ」など今後検討するとなっていたが、土産は無いことで決定している。
- のぼり旗及び横断幕  
のぼり旗は宮城・高知の事前PRを参考に50本及び横断幕1枚とする。  
県広告美術協同組合技能士会から見積を徴して準備委員会に諮ったところ、のぼり旗50枚、ポール50本、横断幕1種類「宮城方式7.5m」で決定し既に作成済みであり、高知県でのPR活動に使用した。  
静岡大会では、のぼり旗を周囲のフェンスに固定するか、組合員が持って会場に立つ予定。横断幕はメイン会場の北館の壁に貼り付ける予定。
- 参加人員見込み(組合員、従業員等参加人員を280名と見込み、内、女性30名程度とする。)また、協力店及びメーカーからの支援参加を50名程度と見込み総勢330名程度としているが、協力店からは参加が見込めないかもしれない。(全板連には大会参加人員280名で回答した。)
- プルゾンコートは上記を踏まえて350着、準備委員会において準備した。(L200着、LL150着、すでに全組合員に配布し、高知県大会で使用した。)  
今後、女性、従業員など計画的に配布する。



▲ 記念モニュメント

- 記念モニュメントは折鶴とし折鶴は青年部が中心となって見本づくりなどを行い各支部に折鶴の見本を配り各地区300個を作成することとし10月26日以降に各地区に材料の銅板900枚を配布し各支部において作成した。(銅一人3羽、アルミ「500ミリリットル缶」一人1羽)アルミ材料についても調達・配布した。青年部が中心となって作業を進め富士山は3月15日に完成した。大会終了後は関係機関等に寄贈予定。
- 協力店・メーカーへの支援要請  
いくつかのメーカーから具体的な支援要請をお願いしたいとの要請があったが、県板負担分の記念誌の発行に対する1口10万円の広告料をお願いする方向で松浦理事長から協力店及びメーカーに説明し協力を要請した結果、この報告で了承された。また、9月24日に急遽、説明会を開催し、協力店・メーカーをお願いした結果、原案通り支援要請することとなった。  
具体的には12月中旬に理事長及び地区長などが各店、各メーカーを訪ねて協力を依頼した。200万円の広告収入を見込んでいる。  
令和2年12月に再開予定。
- 組合員企業及び関係機関の広告料はA4判2万円、半分は1万円とし、広告の対象は地区、支部も広く含めることとし1月末を目途に広告を募集している。100万円の広告収入を見込んでいる。令和2年12月に再開予定。
- 静岡商工中金からの補助金繋ぎ融資  
平成30年10月上旬に静岡商工中金に対して2020年の全板静岡大会への融資について相談した。(組合定款、28~30度の総代会議事録、議案書、各県大会記念誌の表紙を提出。)  
その他、静岡大会実施計画、市役所の後援名義使用許可書の写、組合員名簿、大会収支予算書、補助金内訳書を提出し、全体の経費は18,000千円掛かるなどと説明。補助金が入金されるまでの繋ぎ融資を依頼した。  
平成30年10月25日に商工中金から融資する方向であるとの連絡があった。  
令和2年3月に入ってから準備を進めることとしていたが、令和3年度に延期が決まった。これをうけ、2年4月17日に商工中金に連絡し、了承を得た。

- 救急対応のための看護師2名の確保は完了している。  
ミス静岡は現在、不在のため、式典アテンダント2名を確保した。  
看護師は救急用品及び血圧計の傾向が望ましいとの説明があったので、県板において、簡単な血圧計及び救急セットを用意する。
- ポスター及び大会記念誌については(株)チヨダに発注し、各種サイズ計1,100枚を各県に配布した。大会記念誌は最大3,800冊を予定。  
ポスターの後援承認については10機関から承認された。  
(7月19日、全国・県内各支部に向け、発送済み(評判が良い))  
なお、静岡大会が令和3年5月19日、20日に延期されたため、新たにポスターを印刷することとしたい。(現在、全板連と交渉中。)
- 前夜祭のアトラクションについては、マグロの解体ショー、きき酒のコーナー設置など、センチュリーホテル静岡に問い合わせているが高額であり実施は困難であると思われる。少し頑張って利き酒コーナーあたりが限界か。(現在も検討中)
- バスの駐車場については、約160台分を確保する方向でツインメッセの担当と共に努力している。(清水港日の出埠頭70台、I A Iスタジアム60台、グランシップ駐車場30台の計160台は確保できる見込み。)  
なお、バス駐車場の警備及び誘導は日本旅行において対応する予定。県板は要員を割く必要はない。現在はキャンセルし再度借り入れ申し込みを行う予定。
- 県産品等の出店意向が有るかどうかが各支部を通じて調査すべきとの意見があり、7月30日付けの文書を作成し、出店意向調査を支部長宛依頼した。現在数か所から問い合わせが来ており、このことについては8月30日の三役会議に報告した。また、県産品等販売ブース出店要領を定め11月29日の第9回推進会議に諮った。
- 県産品用物販ブースは6ブースに決定  
何を出店するかについては、厚生労務委員会が主体となって決めた。9月中旬に全板連から5ブース、設置費は1ブース(3m×3m)を5万円とする旨、連絡あり。  
2月26日に1ブースを追加し6ブースとなった。  
結果として、県板が4万円を負担し、出店者からは1万円を徴収する。
- 全板連から前夜祭及び大会当日の実施体制について体制図を作成してそれぞれのセクションを統制しながら対応するよう指示があり、実施体制図の基礎を作成した。さらに細部について対応し、第12回拡大推進会議に諮った。
- 弁当については一人当たり1,200円に単価が改正されたので、条件は改良され、1月23日の第10回推進会議において東海鮮、天神屋、おじる弁当の3社の弁当を試食し、投票した結果、弁当の発注先は東海鮮に決定した。
- 前夜祭の招待者30名、県板からの出席者75名を特定するため、招待者案及び県板からの出席者に関する考え方をまとめ、第10回推進会議に諮った。  
なお、招待者30名を除く県板からの出席者75名は役員26名、その他49名であり、全組合員数を49で除して組合員何人に一人を選出するかを算出し、支部の組合員数を除して決定した。(別表の通り)  
これについては各支部に対して、前夜祭参加者として3月19日までに県板事務局に報告することとし、参加希望者(有料15,400円)についても併せて事務局に報告することとなった。
- 体制図に基づき、各チームの必要人員を定め、チームリーダーを定めて、3月27日の第12回推進会議に諮っていくこととなった。大会が延期となったため、最終的なものはできていない。
- 現在、5月20日の宿泊施設をホテルアソシアに確保している。  
シングル 40室(税込み朝食付き15,580円) ツイン 20室(税込み朝食付き13,980円) 宿泊希望者は県板事務局までご連絡願いたい。としていたが、これについては、大会中止を受けて、すべてキャンセルし来年度同時期で再び確保した。
- 3月17日に全板連の天野理事長、小島専務理事、静岡県松浦理事長他で、静岡市長、副知事を表敬訪問し、開催に向けて確かな感触を得た。
- 全板連の天野理事長は上記17日の表敬訪問に際して、静岡市長及び難波副知事に対して、今般の新型コロナウイルスの蔓延状況に対する全板連の考え方を説明した。この3月26日に緊急常任理事会を招集して静岡大会の開催についてどう扱うかを決定したいとのことである。  
なお、この決定は各都道府県組合に対して当日のうちに連絡したいとの意向であった。結果として3月26日の午後、令和3年5月19日、20日への延期が決まった。



▲ 副知事表敬訪問

長尺板金成型加工・屋根・壁  
各種建築資材販売・建築板金機械工具  
電動工具・エアーツール販売  
住まい造りのおてつだい

**萩原スチール株式会社**

\*お気軽にお問合せ下さい\*

本社 焼津市焼津1-5-6(焼津郵便局前)  
TEL 054-627-0138  
板金加工センター(アステラス製薬南側)  
TEL 054-629-4700

鉄板用ビスの御用は

ドリルビス・コースレッド・ALCDドライブ・ルーフボルト・各種  
お客様のニーズにお応えします

**株式会社 静岡ねじ**

静岡市駿河区中吉田13番6号  
電話 054-263-8756 FAX 054-263-8783

2016年 定尺機埴  
UMルーフ1(ONE) 発売

**2020年 立ハゼ葺  
UM立平333 発売**

この街を想い、この街を創る  
**UEMATSU GROUP**

# 令和2年度技術検定委員会議事録

技術検定委員会は、令和2年4月17日(金)に静岡労政会館で開催する予定としていたが、新型コロナウイルスの感染防止対策の一環として、政府の方針に沿い急遽、書面による持ち回り開催とした。

理事長、委員長及び部長に対して令和2年度事業計画の承認を求めたところ、全員意義なく次の通り承認された。

## 1 技能検定試験への対応

技能検定試験に向けての実技講習会は、5月30日(土)・5月31日(日)にポリテクセンター静岡で開催することになり、学科講習会は、8月19日(水)・20日(木)に静岡労政会館で開催することが決まった。

なお、令和2年度の技能検定試験は、実技が7月21日(火)に、学科が9月6日(日)に実施される予定。(学科試験は職業能力開発協会が実施する。)

実技講習会講師 6名

松浦、鈴木(文)、金井、吉永、小野寺、伊藤

実技試験検定員 8名

松下、鈴木(隆)、伏見の3名は技能検定委員

松浦、鈴木(文)、金井、吉永、伊藤の5名は補佐員

学科講習会講師 4名 鈴木(隆)、金井、吉永、久保

4月17日(金)に締め切られた技能検定試験申込み状況は今後、職業能力開発協会から申込概要について連絡があるが受検者は25名を若干超える程度と見込んでいる。

## 2 技能競技大会について

事前講習会を8月30日(日)、競技大会を9月27日(日)にAコース、Bコースともポリテクセンター静岡で開催することとなった。

課題についてAコースは「チリトリ」に決定、Bコースは、全板競技大会の課題である「A4Bag」に決定し、常任理事会及び理事・支部長会議に報告した。

技能競技大会講習会講師及び向上審査補助員は技能競技大会の参加申し込み状況を参考にしながら今後、決定していくこととなった。

ちなみに審査員は理事長及び副理事長の計4名である。

なお、全国建築板金競技大会は、令和3年2月27日(土)・2月28日(日)に富士宮市の富士教育訓練センターで例年通り開催されることとなっている。

これには上記技能競技大会のBコース最優秀者及び優秀者計2名が参加予定である。

## 3 WAZAチャレンジ教室の支援について

県内の実施希望校は年々増加していたが今年度は昨年よりやや減少し別表の8校となった。

内訳は、東部地区2校、中部地区4校・西部地区2校となっている。

## 4 ものづくりマイスターが行う体験学習指等の開催

この事業は、年々増加する傾向にあったが、昨年度は8校等で実施された。

今年度は現在のところ未定であるが、5月下旬頃から小学校、児童クラブなどを中心に10か所程度が実施される予定であると見込んでいる。

## 令和2年度 県板主要事業計画(案)

令和2年4月20日現在

月日	行 事	会 場	備 考
4.7(火)	三役会議・会計監査他	県板事務所10:30~順次開催	三役、会計監事
4.17(金)	技術検定委員会	静岡労政会館13:30~	中止 4.13
4.21(火)	常任理事会、理事・支部長会議	静岡労政会館10:30~順次開催	中止 4.13
5.13(水)	県技連第1回理事会	静岡労政会館14:00~	中止 4.17
5.21(火)	第2回常任理事会 第56回通常総代会	クーポール会館10:30~ 同上 13:30~	中止 4.22
5.26(火)	県技連令和2年度総会	クーポール会館15:00~	中止 4.17
5.30(土)~ 5.31(日)	技能検定実技講習会	ポリテクセンター静岡 多目的実習場B 両日9:00~	技術検定委員 受講希望者
6.9(火)	全板国保担当者会議	会場未定	中止4.13
6.19(金)	厚生労働委員会	静岡労政会館13:30~	理事長、委員他
7.7(火)~ 7.8(水)	中板協第2回常任理事会・ 事務局連絡会合同会議	静岡県伊豆長岡温泉14:00~	理事長、事務局員
7.17(金)	全板国保創立50周年式典・ 組合会	大坂新阪急ホテル	中止4.13
7.20(月)準 7.21(火)検	技能検定実技試験 前日(準備日)、翌日(検定日)	ポリテクセンター静岡 前日13:00~、試験日9:00~	検定委員、補佐員 受検者
7.22(水)	保証経営委員会	静岡労政会館13:30~	理事長、委員他
7.31(金)	技能検定学科講師打合せ	県板事務所 13:30~	委員長、講師他
8.19(水)~ 20(木)	技能検定学科講習会	静岡労政会館 両日9:00~	技術検定委員他
8.30(日)	県板技能競技大会講習会	ポリテクセンター静岡9:00~	技術検定委員他
9.18(金)準 9.19(土)当	ものづくりフェスタ2019 in しずおか	18日(準備日)13:00~ 19日(当日)10:00~	中部地区マイスター 他
9.27(日)	県板技能競技大会	ポリテクセンター静岡9:00~	技術検定委員他
10.1(木)	県技連第1回技能士会長会議	未定	理事長他
10.23(金)	第3回常任理事会・推進会議	静岡労政会館13:30~(予定)	理事長、三役他
11.6(木)	全技連第40回技能士大会	東京アルカディア市ヶ谷	被表彰者
11.25(水)	県技連表彰式	清水テルサ14:00~	三役、受賞者
11.(未定)	職業能力開発促進大会	(未定)13:30~	三役、受賞者
12.2(水)	全国理事長会議	東京 未定	理事長
1.29(金)	第4回常任理事会・推進会議	静岡労政会館13:30~(予定)	理事長他
2.27(土)~ 2.28(日)	全国建築板金競技大会	富士教育訓練センター	大会出場者他
3.5(金)	常任理事会・推進会議、 協力店会	クーポール会館13:00~	三役、常任他

<注> 三役会、常任理事会等の会議は、必要に応じて適宜開催。

この他、各技術専門校の技能祭は清水11月、浜松2月、沼津は3月となる見込み。

## 令和2年度 WAZAチャレンジ教室一覧(実施日順)

令和2年4月15日作成

学 校 名	実 施 日	生徒数	担当支部	担当者	担当先生
静岡市立美和中学校	5月11日(月) 9:00~12:00	19名	静岡支部	吉永秀男委員	寺嶋先生
浜松開誠館中学校	5月26日(火) 13:30~16:30	13名	浜松支部	伊藤保明委員	中津川先生
磐田市立南部中学校	6月9日(火) 13:30~15:30	20名	中遠支部	山下領一委員	前田先生
川根本町立中川根第1小学校	6月16日(火) 13:30~15:30	9名	北橋支部	藤田英男委員	西澤先生
静岡市立富士見小学校	9月9日(水) 9:35~11:25	10名	静岡支部	吉永秀男委員	岡村先生
静岡市立安東小学校	9月10日(木) 13:00~15:30	15名	静岡支部	吉永秀男委員	増田先生
裾野市立東中学校	10月21日(水) 9:00~12:00	25名	御殿場支部	杉山元良委員	長谷川先生
沼津市立今沢中学校	10月23日(金) 13:10~15:45	11名	三島支部	大川雅義委員	山田先生
合 計		8校	122名	延べ8支部	実質(6支部)

\* 令和2年度の課題は「アヤム」に決定した。(特別支援学校は学校が用意する絵を課題とする。)

\* 新型コロナウイルスの感染防止対策の影響でキャンセルが相次いでいる。

\* 一連の蔓延防止対策が長引けば、今後もキャンセル校が増加する見込み。

欲しい物がここにある

さまざまなニーズにお応えします

## 西川鋼販株式会社

鉄鋼二次製品 卸・加工

本社/〒437-1302 掛川市大淵9617  
TEL 0537-48-3828(代) FAX 0537-48-2644  
ホームページアドレス <http://www.nishikawakouhan.com/>

事業者様向けの会員制カタログ・インターネット通販  
会員登録料無料・年会費無料 ご注文は24時間MAIL・FAX受付

エスコ便利カタログ(工具・機器・部品・消耗品・備品)代理店  
ファーストリフォーム(施工のプロのための住宅建材)代理店

### 高級鋼板製スバンドレル

エバーライン® 1K型スパン(幅さばり148mm 山高19.5mm)  
3山角スパンタイプ

製品形状・製品カラーについては、当社までお問い合わせ下さい。

屋根に穴をあけない 屋根・外壁見積積算ソフト  
ソーラーパネル取付金具 板金王® 瓦王® 外壁王®  
PVロック® レンタル契約 ¥6,000(税抜)/月額

お求めは静岡県特約販売店10社へ

総発売元 西川鋼販株式会社

詳しくは当社ホームページでご確認ください。

## 鋼板製ルーフ&サイディング材の製造・販売



www.koike-s.jp



株式会社 小池弥太郎商店

〒420-0922 静岡市葵区流通センター16番  
本社・静岡工場/東京事務所/藤枝支店/牧之原工場  
TEL:054-263-2280 FAX:054-263-6163

金属定尺横巻屋根

チンネットコ S&Sルーフ Simple and Safety

自由な施工性

「葺き方向」&「重ね代」を自由に  
決められるため、廃材の削減に  
つながります!

株式会社 セキノ興産  
浜松店 ☎(053)440-3960  
富士店 ☎(0546)37-0716

KMEW

はる一番に待望のレンガ柄登場!

外観に華やかとしたレンガの装いを、  
風格を演出する、存在感のあるデザインです。  
3色塗装により、どっしりとしたレンガの質感を表現。  
アパートなどの非住宅にもおすすめです。

金網サイディング デザインシリーズは  
はる一番 煉石柄Ⅲ

ケイムエ株式会社 静岡営業所 〒420-0917 静岡市葵区藤原1丁目2番14号 TEL:0541-261-0396